

2026年
春号

京都中部総合医療センター 看護専門学校だより

2026年4月発行

春の暖かさが感じられる頃となりました。皆様におかれましてはお健やかに過ごしのことと存じます。

今年は34名の学生が卒業を迎え、27名が京都中部総合医療センターに就職しました。卒業生の中には「これだけ多くの地域交流ができるとは思っていなかった。とても楽しく多くの経験ができて感謝しています」と伝えてくれる者もあり、地域の皆様の温かいご支援に心から感謝いたします。また3月の交流会では40名を超える方に起こしいただきました。重ねてお礼申し上げます。

地域交流会は今年で5年目を迎えますがこれからも学生達が皆様と交流を深めながら地域に愛される心豊かな学生を育てていけるよう精進して参りますので、引き続き皆様のお力添えをいただきますようお願い申し上げます。

5月と6月、7月の交流会にもぜひともお越しいただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

副学校長 浅田美佳

5月～7月の交流会のお知らせ

場所：京都中部総合医療センター看護専門学校で行います。

- **5月22日（金）** 午前9時～12時ごろまで
 - ・血圧、血管年齢測定、足湯
 - 手浴マッサージ、握力測定など
- **6月9日（火）** 午前9時30分～11時30分ごろまで
 - ・七夕の折り紙づくり、ゲームなど
- **7月3日（金）** 午後1時～2時30分ごろまで
 - ・七夕折り紙飾り付け、紙飛行機大会

皆さんのお越しを楽しみに
お待ちしております。



折り紙交流会



手浴



血圧測定

本校まで、**事前申し込み**をお願いいたします。**締め切りは「開催日の1週間前まで」**となります。

京都中部総合医療センター看護専門学校

八木町南広瀬上野3番地1

電話番号：0771-42-5364 9時～17時（土日祝を除く）

学生達の感想です。ご一読いただければ幸いです。

3月の交流会ではたくさんの方にご参加いただきありがとうございました。

地域の皆さまと直接お話をさせていただく中で、これまでの暮らしや日々の生活について知ることができ、とても貴重な学びとなりました。教科書だけでは学ぶことのできない、実際の生活背景や大切にされている想いをお聞きし「その人らしさ」や「生活を支える視点」の重要性を改めて実感しました。

この経験を通して、一人一人の生活に寄り添いその方にとって最適な看護を提供できるよう2年生でも学びを増やしていきたいと思います。今年度もよろしく願います。(2年生)

2年間、地域交流会をさせていただきました。地域の皆様の笑顔や「ありがとう」の温かいお言葉が私の活力になって「看護のやりがい」を実感しました。また、地域の歴史や生活の知恵を教わる中で、様々な背景を持ちながら暮らしておられることを、理解する大切さを学びました。この経験を糧に、心の通い合う対話を大切にし、三年生の実習に活かしていきます。(3年生)

地域交流会を通して、ひとりひとりの生活背景、価値観に配慮して関わることの大切さを学びました。また、足浴、遊び、歌など一緒に行わせていただく中で、日々の小さな関わり、コミュニケーションの積み重ねによって信頼関係を築くことができることも学ばせていただきました。この経験をもとに3年生の実習では目の前の患者さんの思いを尊重し関わり信頼感を与えられる看護を実践していきたいです。(3年生)

地域の方からのお言葉

- いつもながら楽しいひと時を過ごすことができました。ありがとうございます。
- 手浴が気持ちよく続けていただければ嬉しいです。学生さんの対応もやさしく良かった。
- 毎回楽しく参加させていただき嬉しく感謝しています。ありがとうございます。
- これからも人の高さで物事を考えながら寄り添ってほしいです。皆さんとても親切で楽しかったです。ありがとう。

教職員一同、皆さまの温かいお言葉に励まされています。これからも地域の皆様に喜んでいただける取り組みをしていきたいと思ひます。引き続きよろしく願ひいたします。

春とはいえ花冷えの日もございませうので
くれぐれもご自愛ください。



※交流会当日、お弁当、お菓子などの販売があります。(12時～)

実施：京都中部総合医療センター看護専門学校

共催：八木町「南地区大堰塾」

